

# 子育ても共に No.2

## つくしこども園

子どもの心身の達育・発達著しく、個人差が大きいものです。また、子どもは大人や、他の子どもとの相互作用によって、人への信頼感や自己の主体性を形成していきます。特に子ども同士の相互作用が得られることは、大人相手だけの生活では得られません。子ども達は、大勢の友達と色々な体験を通して、たくさんの学習をして大きく逞しく育っていきます。

### 乳幼児期は、[基本的な生活習慣]を しっかり身につける時期です。

子どもの生活リズムを規則正しく整えてやり、毎日くり返し繰り返し習慣づけていくことが大切です。忙しい大人がみんな揃ってからの遅い[夕食・だんらん]に参加させる事よりも、子どもには早く夕食を食べさせて「早寝・早起き」をさせる事が大切です。

- 昼間元気に遊んでいる子は、夕食を食べるとすぐに眠くなります。
- お風呂に入れて、さっぱりとしたところで気持ちよく寝かせてあげましょう。
- 夜の睡眠を十分に取らせてあげましょう。(暗い部屋で、10時間)
- 夜(10時頃)眠っているときに、成長ホルモンがたくさん分泌されます。

[子どもの生活リズム=生体リズム]をしっかり作ろう!

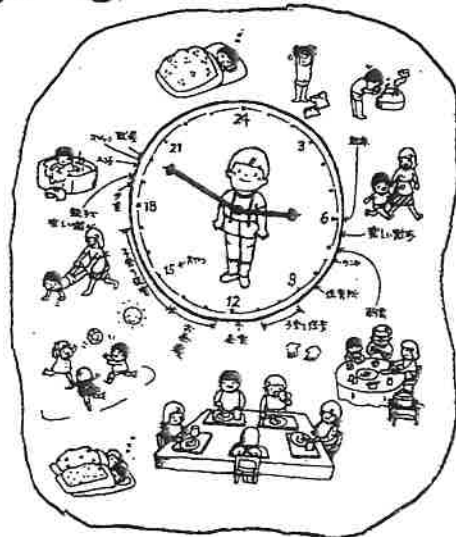
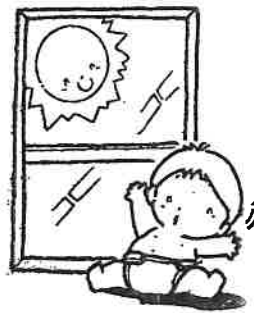
- ◎ 早寝(午後8時就寝)
- ◎ 早起き(午前6時起床)
- ※朝、自分自身で目覚めると、機嫌よく1日が送れます。

全家庭で実行しましょう!

### 朝

おはよう!

- ◎ 親子で気持ちよい あいさつ
- ◎ ゆとりを持って、親子で食事
- ◎ 「元気かな?」朝の健康チェック
- ◎ 機嫌よく登園
- ◎ 保育者にしっかり引き継ぎ
- ◎ 子どもにしっかり関わしましょう!



毎年、幼児誘拐・殺害・不審者の横行、虐待など残虐で悲惨な事件が多発して、尊い命が失われて社会を賑わしています。また、不登校やいじめニート、ストーカー学級崩壊などの問題も、年々低年齢化して増加し、益々深刻になってきています。

また、一頃は小学校の問題だったことが、こども園・保育園・幼稚園へと降りてきています。その原因は……?と辿ってみると、乳幼児期の子育てが問題だったり、家庭や集団の場での子どもとの関わりが要因とされており。

大切なお子さんを長時間お預かりしている乳幼児施設は、ご家庭と連携を密に図り、しっかり保育していかなければならないと痛感しております。

そのため、今後も継続して未就園児のご家庭にも保育情報をお届けし、園児同様に健やかな成長を願い、応援して参りたいと思っております。

### 身近な問題を探ると……

◎ 核家族化、密室、孤立長時間育児・閉塞感

◎ 母親の放任・養護放棄

・ 基本的な生活習慣がついていない

・ 夜型生活 96.9%

・ ビデオ・TVゲームづけ

・ あいさつができない・いじめ・粗暴

など

◎ 親の92%は、受容とわがままの区別がつかない

◎ 子育てできない母親・子どもの接し方が分からない

◎ 母親は一生懸命・子どもはよい子(ストレスからのパニック現象)

◎ 育児情報過多(何を信じてよいか迷う)

◎ 肌の感覚が分からなく、緊張している子(スキンシップ不足)

◎ 人の生死に出会う機会がない(病院入院のため)

◎ 想像力が働かない

◎ 親のわがまま(自分の時間づくり)

◎ 過保護・過干渉

◎ 思い通りにならない子への怒り(虐待)など



☆ 本当に子どもの幸せを考えるならば、上記の問題点を解決するよう家族ぐるみで、真剣に強い信念を持って取り組むことが肝要です。

- ◎ 愛情を注ぎ、子どもを見守る。
  - ◎ 子どものわがままを通させず、善悪をきっちりと教える。
  - ◎ 規則正しい生活を送らせる。
  - ◎ 身内の冠婚葬祭につき合わせ、喜びや悲しみの体験をさせる。
  - ◎ 病氣見舞いや、死との遭遇等から命の大切さを知らせる。
- など、意識して毎日の子育てに専念しましょう。

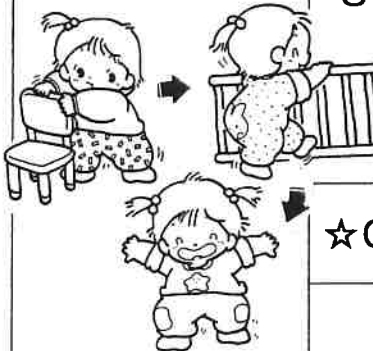


# 子どもの発達

(参考)



発達過程区分	発達上の主な特徴
3ヶ月から 6ヶ月未満	<b>健康・安全の保持</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>空腹になると泣く</li> <li>スプーンから飲むことができる</li> <li>あやしたり、話しかけたりすると笑う</li> <li>知っている人や子どもの顔を見るとニコニコ笑いかける</li> <li>ウーウー、アーアー、ウンマー等という</li> <li>あやされたり、話しかけられるとアーアーという</li> <li>首がすわる</li> <li>腹ばいになると頭と肩をもちあげる</li> <li>自分の手や指をもてあそぶ</li> <li>門を手のひらにのせてやると、握っていることができる</li> </ul>
6ヶ月から 1歳3ヶ月未満	<b>離乳・歩行・言葉の発生</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>スプーンを持って、自分で食べようとする</li> <li>オムツが濡れていないとき、便器にかけると排尿する</li> <li>欲しいものがあると、手を出してちょうだいをする</li> <li>玩具を取られると、指さして訴えて泣く</li> <li>「持ってきて」というと、言われたものを持ってくる</li> <li>クック(靴)、プー(水)、アッチ、オンモ等と要求を言葉でいう</li> <li>階段をハイハイで降りる</li> <li>手摺りにつかまって階段を登る</li> <li>小さい物を拾って、穴に入れる</li> <li>クレヨン等で、腕を横に動かしてなぐり描きをする</li> </ul>
1歳3ヶ月から 2歳未満	<b>運動の発達・言葉の習得 友達への関心</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>促されてトイレに行き排泄する</li> <li>ボタン、スナップに興味を持って引っぱってはずそうとする</li> <li>大きい子どもの遊びを、興味深く見る</li> <li>「まってね」と言われると、ガマンして待つ</li> <li>簡単な指事危ないことを止める</li> <li>身近な話を喜んで聞く</li> <li>オモチャの車に乗り、足で蹴って走らせる</li> <li>転ばないで走る ・積み木を2~3個積む</li> <li>絵本のページを1枚ずつめくる</li> </ul>



2歳から 3歳未満	<b>運動機能の伸長・模倣活動 表現活動の芽生え</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>濡れると一人でパンツを取り替える</li> <li>脱いだものを、たたもうとする</li> <li>友達の存在が分かってくる</li> <li>玩具の取り合いで、相手が泣くと代わりの物を与えようとする</li> <li>はっきり発音するようになる</li> <li>あかちゃん言葉がほとんど無くなる</li> <li>三輪車がこげる</li> <li>でんぐり返しができる</li> <li>好奇心さかんで、なんでも聞きたがる</li> <li>鉛筆やクレヨンで、1つの円を描く</li> </ul>
3歳から 3歳6ヶ月未満	<b>基本的生活習慣の形成 集団生活への適応の初歩</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>排便後、紙を使って拭くようになる</li> <li>箸を使って食事をするようになる</li> <li>着替えの時、友達の着脱を手伝う</li> <li>したいこと、して欲しいことを言葉で言う</li> <li>原因と結果を関係づけた言い方が出てくる</li> <li>過去、現在、未来を表す言葉が話せる</li> <li>トランポリン、ジャンピングなどの上で跳ぶ</li> <li>ハサミで形を切り抜く</li> <li>折り紙で四角形や三角が折れる</li> <li>3という数字が分かる</li> </ul>
<p>☆0歳~3歳の頃が1番成長が著しく、殆どのが身につきます。</p>	
4歳	<b>成就の喜びの体験・自立の態度</b>
5歳	<b>自立や自信の態度・生活範囲の拡大</b>
6歳	<b>意欲的活動・自主や協調の態度</b>



☆おおざっぱですが、一般的年齢に合わせた子どもの発達の特徴が書いてあります。あなたのお子様の発達チェックに参考にしてください。